

祭りとイベント まちの息吹あふれる歳時記

宮古毛ガニまつり 2月中旬



毛ガニまつりは、三陸沖で水揚げされた旬の毛ガニを味わっていただくという企画。会場の宮古市魚市場では生きた毛ガニや海産物などの即売のほか、カニご飯やカニ汁なども低価格で提供されます。

宮古夏まつり 7月下旬～8月中旬



宮古夏まつりは市内中心地と出崎ふ頭の会場で行われます。郷土芸能をはじめ、海上花火大会、宮古湾を一周する曳船（ひきふね）などが催され、港町にふさわしい夏まつりとして多くの人が訪れます。

閉伊川川下り大会 9月第1土日



清流・閉伊川を会場に開催する川下り大会は、ゴムボートによるタイムレースです。一般の部、団体の部の2部門で行われ、全国から大勢の愛好者が集い、起伏に富んだスリリングなコースで競い合います。

やまびこフェスタ 9月上旬



豊かな森林資源に恵まれた川井地域ならではのイベント。屋外ステージでは「南部木挽唄（こびぎうた）全国大会」が開催されるほか、「森・川・海」を象徴する特産品フェアをはじめ、郷土芸能披露や「やまびこコンサート」など催しが盛りだくさんです。

みやこ秋まつり 9月中旬



全国でも珍しい船をかたどった山車をメインに、市民参加の手踊りパレードが市内を練り歩く、港町らしいまつりです。山車は参加団体ごとに趣向を凝らした装飾が施され、まつりを彩ります。

宮古サーモン・ハーフマラソン大会 11月第2日曜日



沿岸最大のハーフマラソン大会。県内外から招待選手を含む約3千人が参加し、深まる秋の宮古路で健脚を競います。参加者には競技終了後、サケ汁や塩焼きサンマが無料で振る舞われ、入賞者にはサケ丸ごと一本などの賞品が贈られます。

鮭・あわびまつり 11月下旬



初冬の田老で行われるイベント。特設プールではサケのつかみ捕りが行われます。サケの串焼きは毎年、行列ができるほど人気。姉妹都市八幡平市の特産品販売も行われます。会場では地元のサケやアワビなどの海産物が格安で販売され、大勢の観光客でにぎわいます。

宮古鮭まつり 12月下旬



宮古鮭まつりはサケの遡上する川として有名な津軽石川を会場に、12月下旬に開催しています。昭和48(1973)年、サケのつかみ捕りができるイベントとしては三陸海岸で最初に始まりました。「南部鼻曲り鮭」などの販売もあり、多くの観光客でにぎわいます。